

よきじゆう

木城町広報誌

3月
2019年

木城町

Kijo town Publicity papers

平成31年3月号 No.378

INDEX

【特集】

- 平成31年 木城町消防式 P 2 ~ 3
- 「防災防災に関する作文コンクール」県優秀賞受賞 P 4
- 平成31年 木城町成人式 P 5
- 第9回 宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 P 6
- 第47回 木城町新春シヨング大会 P 7
- 地域おこし協力隊が行く！・木城町インフォメーション P 8
- 人間豊歳 ・ インタネット動誘にご注意ください P 9
- まちの話題 P 10
- いびぎ No.126 P 11
- 木城えほんの郷だより・町の人口 裏表紙



平成31年

木城町消防始式

1月5日(土) コミュニティ多目的広場

新春を飾る「消防始式」が1月5日(土)コミュニティ多目的広場で開催されました。式では、通常点検並びに小隊訓練、機械器具点検が行われ、各部とも昨年12月から訓練を重ねてきた成果を披露しました。

また、アトラクションとして、総合型地域スポーツクラブ「木城ドリームス」による小隊訓練が披露され、規律ある動作に会場から大きな拍手が送られました。今回も町地域婦人連絡協議会の皆様から温かい飲み物を提供していただき、来場者・団員一同、体を温めることができました。ありがとうございました。

昨年は、台風24号が襲来するなど改めて自然の脅威を思い知らされる年でありました。土砂災害など大きな自然災害が頻発する中、消防団の重要性がますます高まっています。これからも町民の生命と安全な生活を守るため、頑張っていたきたいと思いますので、今後とも町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



通常点検優勝 第2分団第8部



機庫点検優勝 第1分団第4部



地域婦人連絡協議会

～ 平成31年 木城町消防始式成績表 ～

通常点検の部	第1位	第2分団 第8部	(得点 320点)
	第2位	第1分団 第4部	(得点 318点)
	第3位	第2分団 第7部	(得点 316点)
機庫点検の部	最優秀賞	第1分団 第4部	
	優秀賞	第1分団 第1部 第2分団 第7部 第2分団 第11部	
優秀指揮者の部	第1分団第3部 部長	第2分団第8部 部長	第1分団第4部 部長
	永友 直仁	篠原 智和	神田 徳智



木城ドリームス

表彰者名簿				
表彰区分	所属		階級	氏名
県知事表彰	第2分団	第10部	部長	江藤 輝幸
	第2分団	第9部	団員	圖師 博規
県知事表彰(感謝状:家族協力者)				矢野 みき子
県消防協会長表彰(功績章)	第2分団	第9部	団員	黒木 宏樹
県消防協会長表彰(精績章)	第1分団	第3部	副部長	藪押 優
	第1分団	第4部	団員	平野 豊和
	第1分団	第5部	団員	長友 克裕
県消防協会長表彰(感謝状:家族協力者)				黒木 美由紀
				江藤 幸子
				濱砂 希
東児湯支部長表彰	第1分団	第4部	副部長	長友 信也
	第1分団	第4部	班長	山下 利幸
	第2分団	第8部	団員	富永 拓也
	第2分団	第9部	班長	長友 寿紀
町長表彰	本部		部長	尾崎 仙秀
	第1分団	第6部	部長	日野原 熱志
	第2分団	第7部	部長	横田 朋宜
	第2分団	第9部	部長	河埜 冬馬
	ラッパ隊		隊長	三浦 明浩
消防庁長官退職表彰	元第1分団	第2部	元団員	小川 聡
	元第1分団	第3部	元団員	齊藤 豊文
	元第1分団	第6部	元団員	大橋 康宇
	元第1分団	第6部	元団員	北原 智一
	元第1分団	第6部	元団員	江藤 学
	元第2分団	第10部	元団員	長友 涉
団長表彰(30年表彰)	第1分団	第3部	団員	藤井 学
団長表彰(25年表彰)	第1分団	第2部	団員	壺岐 和寿
	第2分団	第9部	団員	圖師 博規
	第2分団	第10部	団員	濱砂 光章
団長表彰(20年表彰)	幹部		分団長	重永 建二
	第1分団	第4部	団員	平野 豊和
	第1分団	第5部	団員	長友 克裕
	第1分団	第5部	団員	眞鍋 博
	第1分団	第5部	団員	内野宮 克俊
	第2分団	第7部	団員	稲田 崇
団長表彰(15年表彰)	本部		団員	巽 雄司
	第1分団	第1部	部長	椎 誠也
	第1分団	第2部	団員	長友 正樹
	第1分団	第3部	団員	竹田 好宏
	第1分団	第4部	団員	宗石 栄男
	第1分団	第6部	団員	江藤 光訓
	第1分団	第6部	団員	久保 和昭

木城町消防団 団員募集中

木城町消防団は、共に活動していただける方を募集しています。
 現在、男性団員149名、女性団員4名の木城町在住者及び在勤者が団に所属しており、日夜木城町の安心と安全を守るために活動しています。
 消防団に入りたい、興味があるという方はお気軽に役場総務財政課（電話：32-4725）にご連絡ください。

「防火防災に関する作文」コンクール県優秀賞受賞

12月12日(水) 東児湯消防組合

第18回全国中学生「防火防災に関する作文」コンクールにおいて、木城中学校3年の永澤和真さんが県の優秀賞を受賞され、東児湯消防組合にて受賞式が開催されました。

地域で活動する「消防団」とはどのような団体でどのような活動をしているのかをまとめた作品となっています。

日本を守る消防団

私が、この内容の作文を書こうと思ったきっかけは、莫大な被害をもたらした西日本豪雨で、消防団が避難を呼びかけるなど、火事に関すること以外でも人々を守るために活躍しているというニュースを見て意外に思ったからだ。

また、このタイトルにした理由は、日本は、とても災害が多く、災害が起こる前の対策と起こった後の対応が大切で、その対策や対応は消防団をはじめ日本全体の協力が必要だと考えたからだ。

私は、この作文を書くために消防団とは何なのか調べてみた。

「消防団は消防組織に基づいて市町村に設置される消防機関である。消防団は、自治体の条例に基づき設置されており、活動などは自治体により異なる。」という説明が書いてあった。

私は、この説明をみて「活動などは自治体によって異なる。」とは、どのように異なる活動をしているのかと思い、私の住んでいる木城町消防団の活動を調べた。

木城町消防団は、火事が起きたときはもちろん、夜には「火の用心」と火事の注意を呼びかけたり、冬には消防始式などを行っていた。始式は小学生も参加し、地域の人たちと共に協力していた。

調べて分かったが、身近な消防団も地域と協力して活動していることが分かった。

消防団について調べて、消防団は、地域のために火災のときだけでなくいろんな場面で活躍していることが分かった。

私も小学生のとき始式に出たことがある。その時、地域の人たちが見に来ていた。

木城中学校 3年 永澤 和真

私はこれまで消防団が、どのように活動しているのか、何をしているのかあまり知らなかったが、この作文を書いて調べることで、地域のための活動を自分の住んでいる町の消防団も積極的に活動しているということが知れて、いいことを知れたと思う。

これからは、火事や災害が起こった時はもちろん、地域を活性化するときも手助けしてもらいたい。

この作文を書いて、自分の視野を広げることができた。

今知ったことを、これからの人生に生かしていきたい。



木城町消防団長任命式

2月1日(金) 木城町役場

矢野哲也さん(中川原)が2月1日付で消防団長に任命(再任)され、木城町役場において任命式が行われました。今期で5期目の任命となります。木城町の安心安全を守るため、これからもよろしくお願いします。



平成31年 木城町成人式

開催日:平成31年1月1日 場所:木城町総合交流センターリパリス



祝成人
おめでとう
ございます！

日本一早い成人式が1月1日、総合交流センター



タイムカプセル披露



富永 樹さん



吉野 佑香さん



銀鏡 達也さん

半渡英俊町長から成人証書が授与されました。町長は「これから訪れる様々な節目を大切に生き、充実した人生を歩んでいっていただきたい」と祝辞を述べられ、新成人を代表して富永 樹さんが「一人ひとりが大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として本日より過ごしていかなければなりません。そして、共に歩んできた友人、仲間たちへの感謝の気持ちと成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいくことを誓います。」と誓いの言葉を述べました。



平成31年 木城町新成人者インタビュー

富永 樹さん (出身地区:四日市)

- ① 成人式を迎えた今のお気持ち
ここまであったという間だった。
- ② 将来の夢
獣医師
- ③ これまでお世話になった方々に一言
今までありがとうございます。これからもよろしくをお願いします。
- ④ ふるさと木城町への思い
獣医師となって、お世話になった木城町に貢献したいと思います。
- ⑤ 大人とは？
自分の行動に責任を持てる人。

- ④ ふるさと木城町への思い
将来、地元で貢献出来るように、立派な社会福祉士になって、2年後に帰って来たいと思います。
- ⑤ 大人とは？
全ての行動に責任を持ち、堂々と強く生きる人。

吉野 佑香さん (出身地区:中椎木)

- ① 成人式を迎えた今のお気持ち
実感がなかなか湧かないが、みんなの大切な成人式の司会を務めることに強い責任感を感じる。
- ② 将来の夢
社会福祉士
- ③ これまでお世話になった方々に一言
これからもお世話になると思うので、よろしくをお願いします。今までの感謝を胸にこれからも成長していきたいと思っています。

銀鏡 達也さん(出身地区:西都市茶臼原)

- ① 成人式を迎えた今のお気持ち
成人としての自覚、責任を持ち、成人として恥じない行動をとっていきたい。
- ② 将来の夢
まだ具体的には何も決まっていらないが、子ども達に夢を与えることの出来る仕事をしたい。
- ③ これまでお世話になった方々に一言。
たくさんご迷惑をお掛けしました。今までありがとうございます。これからもお世話になりますがよろしくお願いします。
- ④ ふるさと木城町への思い
人口の少ない町ですが、元気のある町だと思います。たくさん元気を頂いているので、これからは恩返ししていきたい。
- ⑤ 大人とは？
子どものお手本であること。影響のある人。

第9回

宮崎県市町村対抗駅伝競走大会

1月14日(月) 午前10時

新春の宮崎市を県内全26市町村の代表者が駆け抜ける、「宮崎県市町村対抗駅伝競走大会」が1月14日(月)に開催されました。平成最後となった今大会には木城町から2チームが出場し、町の代表として奮闘しました。

また、沿道には木城町チームを応援しようと多くの方が来場され、タスキを繋いでいく木城町チームに声援を送りました。



選手一覧

Aチーム

区間	区分	氏名
1	小学男 1.7km	森崎 大河
2	50以上 2.3km	幸津 一彦
3	高校 5km	大山 晴幸
4	40~49 2.6km	国土 知秀
5	中学 2.7km	小野 舜介
6	一般 4.8km	坂本 凜太郎
7	中学 3.4km	平元 亮
8	小学女 1.1km	吉田 葉音
9	小学男 1.5km	鈴木 泰斗
10	一般 7.4km	吉岡 雄輝
11	小学女 1km	高山 愛未
12	高校 5.7km	澤井 保宏

Bチーム

区間	区分	氏名
1	小学男 1.7km	白坂 奎翔
2	50以上 2.3km	竹崎 栄臣
3	高校 5km	川越 匠人
4	40~49 2.6km	永澤 晴雄
5	中学 2.7km	田原 丈靖
6	一般 4.8km	銀鏡 達也
7	中学 3.4km	木下 真裕
8	小学女 1.1km	原 千陽
9	小学男 1.5km	西村 開人
10	一般 7.4km	重永 龍
11	小学女 1km	富永 梨乃
12	高校 5.7km	中武 大翔

補欠

区分	氏名	区分	氏名	区分	氏名
小学男	澤井 宏夢	中学	牧草 大和	50以上	小野 浩司
小学女	古屋 瑚白	小学男	國岡 孝司郎		
中学	平元 蓮	一般	高木 一孝		



第47回

木城町新春ジョギング大会

平成31年1月27日



1月27日(日)木城町総合交流センター周辺をメイン会場に、新春を迎えた木城町を駆ける「木城町新春ジョギング大会」が開催されました。今年の大会参加者は355名で、遠方は大分県・鹿児島県から、最高齢参加者は71歳の方が参加されました。

また、木城町地域婦人連絡協議会から参加者へ温かいうどんがふるまわれました。ご参加、ご声援及びご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

地域おこし協力隊が行く！

隊員 神田憲裕



木城町の皆様、こんにちは。木城町地域おこし協力隊の神田です。

今回は、1月24日に木城見習いPR大使に任命された、よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属『チキンナンゴ』の山下 翔太さん（南郷町出身）と倉永 尚武さん（南郷町出身）にインタビューをしてみました。チキンナンゴのお二人は、

NSC17期生で2012年にコンビを結成。現在は宮崎住みます芸人として、宮崎を拠点に2018年から活動されています。

「住みます芸人」とは、地域に若手お笑い芸人が住み込み、笑いを通して地域を盛り上げるという企画です。昨年の8月8日には、木城の子供たちを対象に【お笑いワークショップ】を開催。その際にお二人は講師として参加して頂きました。

笑いを通して地域を盛り上げるため、日々尽力されているお二人に木城町についていろいろ質問してみました。

質問1：木城町への印象をお聞かせください。

山下さん：とにかく緑が多いですね。僕らの地元である日南も緑がある風景でしたが、木城町は山の奥行を感じます。また豊かな自然を活用した施設も多くて魅力ある町だと思います。

倉永さん：木城町には小さいころ少しだけ住んでたので、こういった場所かは知っていました。でも、改めて木城に来てみると町民の方たちの優しさを強く感じました。景色が素晴らしいのはもちろんですが、一番印象深いのは人の温かさですね。

質問2：木城町のこういったところに魅力を感じますか？

山下さん：いろいろな野生動物が見れるのは魅力の一つかなと思います。都会から来た人にとっては野生の鹿を見るだけでも驚きですし、町全体が自然の動物園みたいで楽しめると思います。

倉永さん：僕は歴史が好きなので、高城には魅力を感じます。2度の大きな合戦で落城しなかったということで大いへん興味深いです。そういった木城にしかない歴史を活用したPRができるといいなと思っています。

質問3：最後に、見習い大使としての意気込みをお聞かせ下さい。

山下さん：木城町の良いところを僕たちが体现できればと思っています。木城町の良さは観光地だけでなく町の人にあると思います。とくに木城町の子供たちは元気がいいです。そういった観光パンフレットには載っていない部分の魅力を伝えられることができればいいなと思います。

倉永さん：観光情報プラスアルファの部分をPRできればと思っています。高城合戦についても、その歴史を知るのには町民の方でも数少ないということも伺っています。そういった隠れた情報を引き出すお手伝いが僕たちにできればいいなと思います。

今回、インタビューを通してお二人のPR大使としての熱意が伝わってきました。お二人とも気さくで、本当に優しい方たちだなという印象を受けました。これから木城町を訪れる機会が増えると思いますので、見かけた際はぜひともお声掛けをよろしくお願い致します。

Facebook 宮崎県木城町観光協会

Instagram @kijokankou

ホームページ【木城町観光協会】で検索

URL:kijokanko.com



木城町Information

土地を寄付していただきました

この度、後藤眞、文子ご夫妻(御池)より山林(約8.9a)を寄附いただきました。

後藤夫妻から「木城町で活用してほしい。」との要望がありましたので、これからの城山公園の環境整備等に利用させていただきます。



人間 ばんざい 萬歳 にんげん

NINGEN BANZAI



山崎 友花さん (25 歳)

岩瀬上

- お仕事 / 病院受付
- 趣味 / 食べること

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろいろな方々に登場していただきます。さて、今回登場するのは、この人！

● 自己紹介

生まれてこの方、木城町で育って来ました。小中学校時代からの友だちとは、今でも仲睦まじく、この町に生まれて良かったと改めて実感しています。

(古くからの友人はととてもありがたい存在ですよね！その関係を大事にしてください！)

● 最近の出来事やニュースで気になったこと

高鍋町の歯科医院で受付をしています。

日本人の歯に対する意識が低い事、さらにその中でも宮崎県は、むし歯が多い県として上げられています。もっと多くの方達に、ご自身やご家族の歯を大切にしていだけたらなと思っています。

(宮崎県の 80 歳で 20 本以上自分の歯を有している方の割合は、全国平均よりも低いそうです。毎日の歯磨きと定期的な歯科検診でむし歯や歯周病を予防しましょう！)

● その他・・・コメント

“人間万事塞翁が馬” 中学校を卒業するときにとってもお世話になった先生から頂いた言葉です。今でも尊敬しているし、感謝しています。(頂いた言葉を忘れずにこれからも頑張ってください！)

※平成 31 年 1 月号掲載の人間万歳にて、三谷昇輝さんの出身地区に誤りがありました。正しくは「横小路」です。修正とお詫び申し上げます。

インターネット勧誘にご注意ください

最近、木城町内で「今日契約すればインターネット料金が安くなりますよ。」「みなさんこちらのインターネットサービスに乗り換えられていますよ。」などと言葉巧みに契約を迫ってくるという相談が増加しています。そういった場合は、その場で判断せず以下の点に注意して契約しましょう。

- ① 契約内容について記した書面を必ず確認し、内容を理解しないまま承諾しないようにしましょう。
- ② 契約先を必ず確認するようにしましょう。
- ③ 現在の利用料金よりも何がいくら安くなるのかをしっかりと確認し、身に覚えのないオプションの利用料や事務手数料等が無いかな併せて確認しましょう。
- ④ 使用中のサービスを解約した際に違約金などのデメリットが無いかな、新たに契約する必要があるのか確認しましょう。

トラブルになってしまった際は、下記の間合せ先に相談ください。

西都児湯消費生活相談センター

電話相談：(0983) 32-2210

来所相談：高鍋町役場 1 階

相談時間：午前 8 時 25 分～午後 5 時 10 分まで (お昼休み：正午～午後 1 時)



木城町音楽鑑賞教室「モーツァルト・ベートーベンの楽しみ」開催

平成30年12月20日(木) 木城町総合交流センター

木城町教育委員会主催で12月20日(木)に開催されました。木城中学校の生徒やその保護者など多くの皆様が来場され、国内外の一流音楽家の演奏を楽しみました。



木城温泉館湯らら入館者250万人達成記念セレモニー

平成31年1月12日(土) 木城温泉館湯らら

木城町温泉館湯ららの入館者が250万人を突破したことを記念したセレモニーが、1月12日(土)に湯ららにて開催されました。今回は250万人目とその前後に入館された方に、木城町と木城町ふるさと振興協会より花束と記念品の贈呈が行われました。250万人目の入館者は国富町からご家族で入館された小笠原 将さんでした。



「友情都市コラボ日本酒」新酒完成

木城町と埼玉県毛呂山町とが共同で製造しました、純米吟醸酒「城～不落の城～」と発泡性日本酒(スパークリング日本酒)「Alabanza 賛嘆」の新酒ができました。発売日は3月1日(金)で販売店舗は下記のとおりです。

木城町の水田で作られた酒米を使用し、毛呂山町の麻原酒造(株)で醸造された日本酒です。ぜひ、ご賞味ください。

販売店舗(数量限定): 諸藤酒店、生田商店、大山酒店、
スーパーウチャヤマダ、スーパーやまだ、石河内商会



活力と潤いに満ちた生きがいと魅力あるまちづくり

自主学习サークル「岳星会」



① 当サークルの活動日は？

毎週火曜日の午後7時から2時間程度及び毎月2回程度 昼から

② 主な活動内容は？

詩吟及び歌謡吟の練習が中心。その成果については、毎年11月上旬に開催される芸能発表のつどいにて披露を行っている。

③ グループとして今後の目標は？

会員の増加

④ グループの皆様にとって「生涯学習」とはどんなイメージですか？

健康につながり、生活リズムを整えることに繋がる。

※ 現在当サークルでは、一緒に活動するメンバーを募集しています。
お問い合わせは 代表 森 和男 (32-2050) まで

新しき村(日向の村)100周年記念事業シリーズ「武者小路実篤 この道を歩く」⑤

「日日新トンネル」

中国の古典『四書五経』の四書のひとつ「大学」という書物の中に「苟日新 日日新 又日新」という一節があります。これは、ある高名な帝王が毎朝使う、顔を洗う器にこの言葉を彫り、自分が統治者として、社会のあり方や民の暮らしに行き届いた配慮が出来ているかどうか、智恵や徳の足りないところがありはしないか、日日心新たに自省しようという気持ちで毎日顔を洗っていたとのこと。

中国の古典で内容の秀でた古文書は、科举試験を受ける者の必修の勉学教材で、隣国の韓国王朝の科举も同様でした。日本国でも古代から国を治めたり、文芸を学び習うなどする人達によって人間の精神力を磨く教養書として受け伝えられています。「論語」もその一つで、武者小路実篤の名著「論語私威」という本は、実篤が論語の内容を噛みしめ味わった感想を記した作品です。

「日日新 日日決心 日日真剣 日日勉強 日日生長」これは、実篤の【日日新】という題の詩ですが、『新』という言葉(文字)がついた「新しき村」という修養向学の間を創造されたことから、『新』が人間にとっても自然にとってもすべてのいのちにとっても、どんなに大切な意味が込められているのかを深く自覚されていたことがわかります。

(木城町日向新しき村100周年記念事業実行委員会)



木城町のなつかしい道具⑤



これは
何だろう？

ヒント

紙を使います。

木城町の民俗資料をクイズ形式で紹介します。
この道具は 20 世紀を通して使われました。

(教育課 嘱託職員 佛山友香)

答えは次号にて掲載します。

前回の答え 蓄音機

めだかの学校のお祭作りのはじまり お花見狂言会

2019年3月23日(土)

開場 17時30分 開演 星が輝きはじめてたら

演目
ちんちん小袴
(ちんちんこばかま)
寝音曲
(ねおんぎょく)
(すみぬり)

むかしむかし、
さくらの花は春が来て
サ(田)の神さまが、
田畑の仕事をはじめるよう
に合図を送ってくれる
大切な花でした。
人びとはお花見に
まれ人の芸能者を招き、
サの神を讃え、
大地の恵みと
人々の幸せを祈願して
春の田の作業を
はじめたのです。



山々にさくらの花が
咲く夜、お花見と狂言と
田んぼの作業のはじまりが
一体に響き合う
木城えほんの郷の
お花見狂言会を
お楽しみください。

小泉凡講演会 小泉八雲が見た

「妖怪の日本 妖精のアイランド」

3月23日(土) 開演 午後3時

今回は、狂言の演目「ちんちん小袴」の原作者の曾孫である小泉凡さんをお招きしてお話をして頂きます。

料金：大人 500円 小中高生 300円 (入場料込)
※狂言会のチケットをお持ちの方は無料

出演
茂山狂言会
茂山千五郎
茂山宗彦
網谷正美
島田洋海
山下守久



★「狂言会」をご覧になりたい方は木城えほんの郷・木城町図書室にてチケットの購入が出来ます。

もりのおふろ 西村敏雄の世界

2019年2月23日(土)
~4月7日(日)

入場料：大人 500円 小中高生 300円
(町内・会員の方は2割引)



西村さんの描く人や動物たちは
ちよっぴり間の抜けた表情で
読み手を和ませてくれます。
今回は、数ある作品の中から
4作の絵本原画を展示いたします。
冬から春へと移ろい、小さな新芽が
次から次に顔を出しています。
どうぞ、えほんの郷に
遊びにいらしてください。



展示作品
☆もりのおふろ ☆どうぶつサーカスはじまるよ
☆バルバルさん ☆まてまてタクシー



お問い合わせ・申し込み
木城えほんの郷 〒884-0104 宮崎県児湯郡木城町石河内475
TEL 0983-39-1141 FAX 0983-39-1180 E-mail: ehon@kijo.jp

木城町の人口 (平成31年2月1日現在)

■人口：5,051人 (先月比-12人) 男：2,333人 (-8人) 女：2,718人 (-4人)
■世帯数：1,946世帯 (先月比-3世帯) ■町面積：145.96km²